

世界の「AIOIYAMA」プロジェクト意見交換会（第2回）の開催報告

1. 日 時：令和元年5月30日（木）16時00分～17時45分

2. 場 所：第3・4会議室（天白区役所3階）

3. 団 体 名：○天白区を住みよくする会

4. 市出席者：●緑政土木局企画経理課 上杉主査（企画）
道路維持課 水谷主査（安全対策）
道路建設課 山中課長、可児主査（事業調整）
緑地事業課 中村緑地計画係長

5. 参 加 者：5名

6. 当日の次第

（1）開会のあいさつ

（2）資料説明

・世界の「AIOIYAMA」プロジェクト 意見交換会 主な意見と回答【資料①】

（3）今後の意見交換会の進め方

（4）閉会のあいさつ

7. 意見交換会 主な意見と回答に関する主なご意見・ご要望

（スケジュールについて）

- 相生山プロジェクトはすごく広大な計画であり、5年単位でもよいのでステップを踏んで進めていかなければ、前に進んでいかなくなってしまうのでは。
- スケジュールありきではなく丁寧な意見交換を進めていきたいと考えており、また環境調査などのデータもそろっていないため、現段階でスケジュールを示すのは難しい。今後、議論をまとめていくためにも、まずは皆さんから出された様々な意見を共有している段階だと考えている。

（道路建設について）

- 道路を廃止して、頭を切り替えて、じゃあ次のステップをどうするかと言われてもなかなか考えられない。
- いつくるか分からない自然災害や火災への対応として、避難路や緊急車両が通れるような道路をまず先行してつくってもらいたい。人命尊重、早急に先行してやるべき問題と思っている。
- 道路をつくるということで、一度は決まって工事を進めてきたが、途中で問題が出て

きて工事が止まってしまったが、やり通すという方向に進んでいくことが一般的ではないか。

- 地域には、道路を通すということで、土地を提供した人もいるのに、ここにきて道路をつくるのはやめたと言われて、今さら市役所と話をしたくないという意見がある。

(緑地計画について)

- 計画の素案をみたが、あれで喜んで相生山に来る人がどれだけいるのか。
- 緑地計画の工事を下手に進めてしまって、相生山にみんなが押し寄せ、キャンプ場などを作ったら、それこそ自然破壊になる。
- 前は小学校とか幼稚園の子が散歩で歩いていたが、今は樹林地の整備がされておらず、危ないから行くなと言われてしまっているの、緑地をどうしたいのか、早く進めてほしい。

(駐車場について)

- ホタルの時期だが路上駐車の実状はどうなっているか。夜間の駐車場開放はしないのか。
- 緑地の東側、双子池の南側あたり、緑地の入り口付近を中心に路上駐車されている。駐車場は舗装されていない砂利敷で、街灯等もなく足もと暗い状況で、なかなか管理者として開放するのはためられる。トイレの脇の駐車台数が5、6台程度で、根本的な解決はなかなか難しいと考えている。

(長期未整備公園について)

- 緑地計画の用地買収の順番が遅いところは、借地対応とされているが、そんなことではアパートにも住めない。
- 相生山緑地内に住んでいる人には、なんとか目の黒いうちにかたちとして見てみたいと思う方が多いのではないか。
- 平成30年3月に策定した「長期未整備公園緑地の都市計画の見直しの方針と整備プログラム」において、長期間未整備となっている都市計画公園緑地の見直しの考え方と10年を単位とした事業着手時期の目途を示している。おおむね5年ごとに見直しを検討する予定。緑地計画のスケジュールが固まるのに併せて、整備プログラムも見直していくものと考えている。

(その他)

- 5年、10年経てば世の中はどんどん変わる。将来の子供たちのためにどういうかたちのビジョンを我々として出せばよいのか非常に難しい。
- 人間と自然の共生、あるいは開発と自然保護を深く考えればおのずと進む方向が分かると思う。
- 第3回を現地でやることは問題ない。